

平成30年6月7日定例教授会議事抄録

出席者

梶屋所長

青山、池本、大木、黒田、小寺、佐藤、菅、園田、高橋、高見澤、中島、名和、平勢、松田、真鍋の各教授

額定其芳、藏本、鍾、塚本、馬場、古井、森本、米野の各准教授

海外渡航者

秋葉、池亀の各准教授

議事

5月17日開催の定例教授会の議事抄録を承認した。

通知事項

1. 教員等の公募 なし
2. 各種研究助成等の募集について 資料P6のとおり3件

報告事項

3. 所長報告

梶屋所長より、以下の会議等について報告があった。

1) 科所長会議 (5月29日)

① IARU(International Alliance of Research Universities)学長会議報告
資料P8～10に基づき、IARU(International Alliance of Research Universities)学長会議報告について説明があり、2019～2020年は本学五神総長がIARU議長に就任予定であるとの報告があった。

② 平成30年度夏季の休業状態実施方針

資料P11に基づき、平成30年度夏季の休業状態実施方針について説明があった。

③ 東京大学の防災対策マニュアル2018

資料P12に基づき、東京大学の防災対策マニュアル2018が作成されたこと及び2017年版からの変更点について説明があり、マニュアル全体は東京大学ポータルサイトから閲覧できるので資料P13を参考に、目を通しておいていただきたいとの要請があった。

2) 評価委員会 (6月5日)

資料P14に基づき、同会議での議事概要について報告があった。

3) 未来社会協創推進本部 (6月5日)

資料P15～17に基づき、同会議での議事概要について報告があり、国際卓越大学院の奨励金制度については、学生にも周知願いたいとの要請があった。

4) 科所長会議 (6月5日)

① 東京大学卓越リサーチ・アシスタント実施要領の制定

資料P19～22に基づき、東京大学卓越リサーチ・アシスタント実施要領の制定について説明があり、学生にも周知願いたいとの要請があった。

② 第17回ホームカミングデイ

資料P23に基づき、10月20日(土)に開催予定の第17回ホームカミングデイについて、説明があり、当研究所では公開講座を実施する予定であるため協力願いたいとの要請があった。

③ 平成30年度「東京大学安全の日」講演会

資料P24～26に基づき、7月3日(火)に開催予定の平成30年度「東京大学安全の日」講演会について説明があった。

④ 社会科学研究所サマーセミナー

資料P27に基づき、8月2日(木)に開催予定の社会科学研究所サマーセミナーについて案内があった。

5) 予算委員会(6月5日)

資料P28～37に基づき、同会議での議事概要について報告があり、平成31年度の教員採用に向けて協力願いたいとの要請があった。

6) 名誉教授選考委員会(6月5日)

同委員会での議事概要について報告があった。

7) 第77回国立大学附置研究所・センター長会議総会(5月24日～25日)

① 今年度の常置委員会第3部会委員であること、このことにより平成31年度は第3部会の部会長となりシンポジウムを主催する当番校になるとの説明があり、シンポジウムの企画について提案や立候補があれば、申し出ていただきたいとの要請があった。

② 第3部会では、附置研究所やセンターの教育機能について議論されたとの報告があった。

8) 全学自由研究ゼミナールの担当教員について

資料P38に基づき、全学自由研究ゼミナールの担当教員について説明があった。

9) 教員の海外渡航について(報告)

資料P39～40に基づき一部記述修正し、兼務教員の1件を除いた4件を承認した旨報告があった。

10) 委員等・非常勤講師の応嘱について

資料P41のとおり委員等4件を承認した旨報告があった。

11) 寄附金の受け入れについて

資料P42のとおり1件を承認した旨報告があった。

12) その他

特になし

4. 各委員会報告

1) 財務委員会

特になし。

2) インフラ委員会

平勢委員長代理から、

① 屋上の防水について見積もりを取ったとの報告があり、今後、工事を進めるとの説明があった。

② 研究室の窓の網戸について、外れると落下の危険性があるので点検・対策を検討するとの説明があり、ご協力願いたいとの依頼があった。

3) 情報・広報委員会

高橋委員長から、

① 東文研ホームページの中国語ページへのアクセス数の報告があり、これをふまえて中国（語）に関する研究をしている方から意見をいただきたいとの依頼があった。

② 東文研のレターヘッド作成について議論をしているとの報告があり、意見をいただきたいとの依頼があった。これを受け質疑及び意見交換があり、さらに委員会で検討することとなった。

4) 研究企画委員会

青山委員長より、刊行物の希望照会を行っているとの報告があった。

5) 図書委員会

特になし。

6) 東洋学研究情報センター委員会

平勢委員長より、本年度の漢籍研修が今週から始まっているとの報告があった。また、東洋学研究情報センター運営委員会を開催する予定であるとの報告があった。

7) G J S委員会

園田委員長より、平成30年度のサマープログラムの応募状況について中間報告があった。

8) その他

① 名和环境安全管理室長より、今年度の産業医巡視および所長パトロールを7月2日(月)13:30から実施するとの説明があり、所長立ち会いのもと全室を確認するのでそれまでに各自で居室の点検・整理をしておくよう要請があった。出入口周辺の倒壊や落下の恐れについての指摘が多いので、特にご注意いただきたいのと補足説明があった。

② 中島教授（連携研究機構ヒューマニティーズセンター兼務教授）より、資料P43～46に基づき、連携研究機構ヒューマニティーズセンターに関する申合せの改正案について説明があった。

5. その他

土田事務長より、資料P11に基づき、大学の方針を受け当研究所も夏季の休業状態を実施すること、実施日は本部と同じ8月13日(月)、14日(火)の2日間とすることとした旨報告があった。短時間勤務有期雇用教職員が一斉休業の実施に協力していただく場合は、有給の特別休暇（夏季指定休暇）となる旨の説明があった。

また、教職員は7月から9月の間は当該特別休暇とは別に3日間の夏季休暇が取得できるため、計画的に取得をしていただきたいこと、取得日が決まったら総務担当まで連絡いただきたいとの要請があった。

審議事項

6. 教員の海外渡航について

資料P 4 7のとおり 1 件が承認された。

このことに関連し柵屋所長より、資料P 4 8～4 9に基づき、危険情報発出地域への渡航について説明があり、レベル3以上については原則渡航の許可はしないのでご注意願いたいとの要請があった。

7. 訪問研究員の受け入れについて

該当教員より説明があり、説明担当教員不在の1件を除き、資料P 5 1～5 2のとおり 4 件の受入れ及び担当教員変更 1 件が承認された。

8. 研究協力者の申請について

青山研究企画委員長および馬場准教授から、資料P 5 3および回覧資料に基づき説明があり、承認された。

9. 平成29年度決算について

松田財務委員長から、資料P 5 4～6 0に基づき、前回教授会より修正等がない旨説明があり、承認された。

10. 平成30年度予算配分案について

松田財務委員長から、資料P 6 1～6 3に基づき、前回教授会より修正等がない旨説明があり、承認された。

11. 東洋文化研究所事務分掌規程の改正について

土田事務長より、資料P 6 4に基づき、職員人事制度の再構築プランの実施および教育研究部局等の事務組織の見直しに伴い各部局において事務分掌規程の改正が必要となるとの説明の後、資料P 6 5～6 8に基づき東洋文化研究所事務分掌規程の改正について提案があり、承認された。

12. 学内委員の委嘱について

柵屋所長より、資料P 6 9に基づき説明があり、承認された。

13. その他

特になし

以上